

8月12日のウクライナ情報

安齋育郎

①ロシア駐日大使の弁(2024年8月10日)

広島も長崎もロシアを記念式典に招待しなかったが、ロシアのノズドレフ駐日大使の話は、胸にくるものがある。

岸田では無理だが、こういう言葉をいつか日本の首相から聞きたいものだ。
かつて日本軍は、対ソ戦のために731部隊でソ連人を人体実験した。改めて追悼したい
<https://x.com/i/status/1822160829891871120>



https://mail.yahoo.co.jp/u/pc/f/message/AB3MY2QAAXSlZrd48gUQ4K8iz_M

②【Russia News】8/10 時事ネタ土曜版です👁️!!(ニキータ、2024年8月10日)

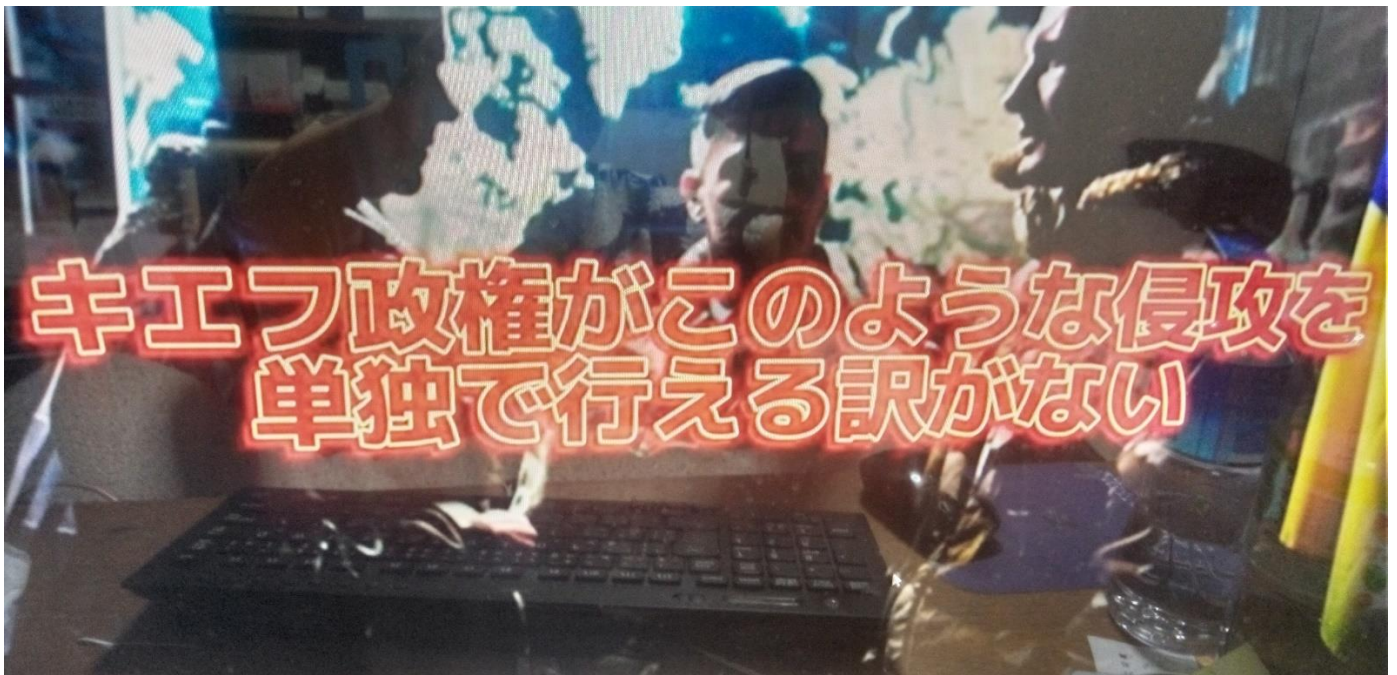
<https://youtu.be/qd5PukLioHM>



<https://www.youtube.com/watch?v=qd5PukLioHM>

③残忍な報復:ロシアはクルスク襲撃の責任者であるウクライナの4人の将軍を排除した。(2024年8月10日)

<https://youtu.be/2kkScY8dT4Q>



<https://www.youtube.com/watch?v=qd5PukLioHM>

④西側、特にアメリカがプーチンの演説を見せないのには理由がある(2024年8月10日)

側諸国がプーチンのスピーチをオンラインで検閲するのには理由がある。

理由は簡単で、プーチンはアメリカを理解し、西側を理解しているからだ。彼は、西側がいかに伝統的な家庭や価値観を排除しているか、キリスト教がいかに排除され、変容しているかを語っている。悪魔的、LGBT 的、小児性的なイデオロギーに置き換えられている。西側諸国がどのような理想を推進しているかを見ればわかる。

西側諸国はすべて、似たような信念体系、イデオロギーを持っている。伝統的な家族を否定する。これは有害で危険なものとみなされ、西側への進歩にとって危険である。宗教やナショナリズムを否定する。そう、妻や夫、国、神を愛することは、西側諸国では後ろ向きで間違ったこととみなされる。ジェンダーは存在せず、流動的で、民族や文化が入れ替わる可能性のあるオープンボーダーである。

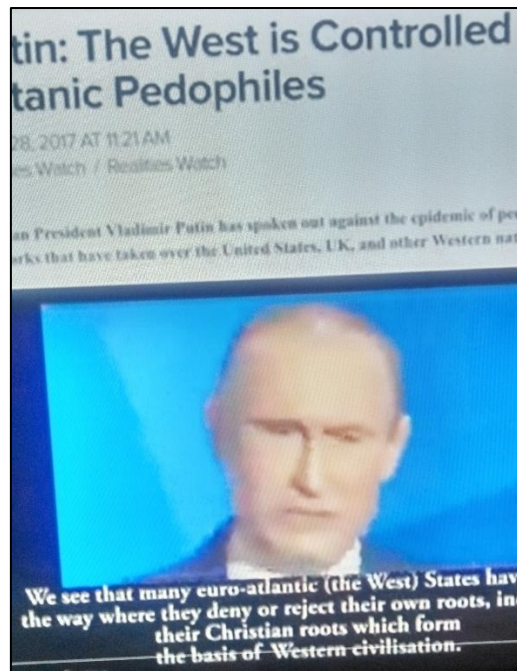
2024年のパリ・オリンピックに目を向けるだけで、西側諸国が何を大切にしているかがわかる。これが西側であり、これがプーチンとロシアが西側に屈服させられなければならない理由なのだ。経済的、軍事的大国であるロシアは、それだけではなく、西側諸国よりも優れている……西側諸国がこのままにしておくことは許されない脅威なのだ。

西側の悪魔のようなグローバリストたちは、世界中の国が自分たちのイデオロギーを採用することを望んでおり、そうでない国は悪、テロリスト、独裁者、後進国として描かれる。

西側がなぜロシアとプーチンを憎めと言うのか、理解するのは難しくない。ロシアは西側のすべてを象徴しており、西側はロシアという石を履いて世界を行進することはできない。

ロシアが没落しないことを祈っている。

<https://x.com/i/status/1822193014120304668>



<https://x.com/DravenNoctis/status/1822193014120304668?s=09>

⑤ウクライナ NATO 軍のクルスク攻撃(2024年8月11日)

クルスクは予断を許さない状況で、ウクライナ NATO 軍の侵攻が続いています。明日スジャを明け渡すかどうかの瀬戸際らしい。つい先ほど立て続けに爆発が起き、防空システムに弾かれたミサイルが民間のアパートに落下しました。米国製 ATACMS 戦術弾道ミサイルとも言われていますが、詳細は不明です。

<https://x.com/i/status/1822403936541987122>



<https://x.com/jupiter russia/status/1822403936541987122?s=09>

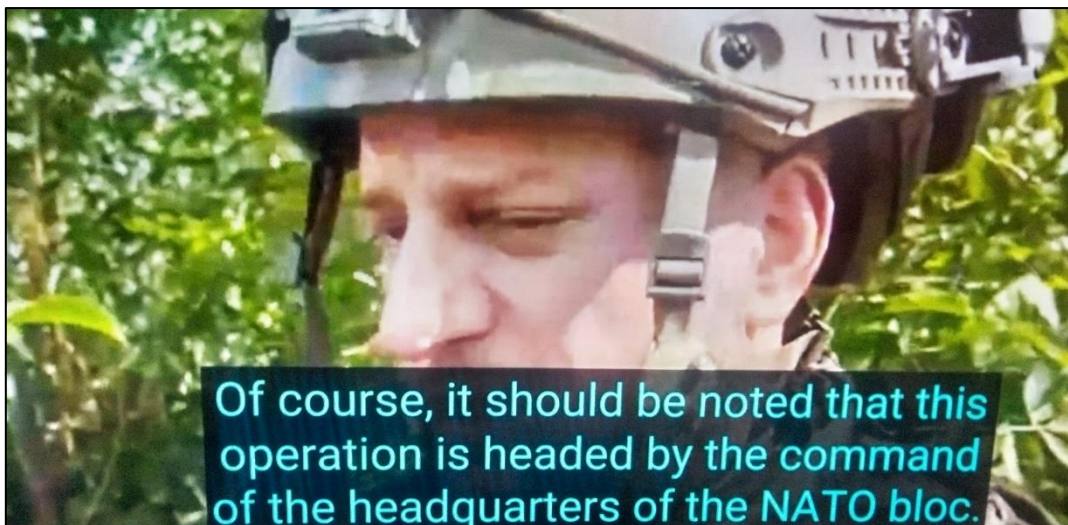
⑥ ロシア司令官の弁(2024年8月10日)

フランス人、ポーランド人、つまり外国人が大勢いることが、あらゆる方向から確認されている。もちろん、この作戦は NATO 圏の司令部が主導していることは明記しておかなければならない。これは

明確な疑問である。なぜなら、ウクライナ人自身には到底できないことだからだ」

ロシアの英雄、特殊部隊「アクマツ」司令官アプティ・アラウディノフ

<https://x.com/i/status/1822180855416033507>



<https://x.com/ivan8848/status/1822180855416033507?s=09>

⑦ゼレンスキーの最も危険な賭け(2024年8月11日)

タイムズ紙が引用した情報筋によれば、ウクライナの対ロシア反攻作戦は、何カ月にもわたって秘密裏に周到に準備されたもので、ゼレンスキーにとってこれまでで最も大胆な賭けだという。記事の要点は、ウクライナのロシアに対する圧力を強調している。

THE TIMES | Home UK World Comment Business & Money Sport Life & Style Culture Puzzles Magazines

MICHAEL CLARKE ANALYSIS

Invading Russia is Zelensky's riskiest decision yet

Crack troops are being used for a risky counterpunch to Putin that astonished the world — and the fingerprints of Ukraine's president are all over it

Michael Clarke

Saturday August 10 2024, 6.00pm BST, The Sunday Times

Global politics | Russia

Vladimir Putin

Ukraine

Volodymyr Zelensky

<https://x.com/tobimono2/status/1822464857712861335?s=09>

⑧ウクライナ軍は世界の原子力エネルギーへの直接的脅威＝ロスアトム社長(2024年8月11日)

露国営原子力企業「ロスアトム」のリハチョフ社長は9日夜、国際原子力機関(IAEA)のグロッシ事務局長と電話会談した。主なテーマは露西部のクルスク原発の状況となった。10日、同社が発表した。

リハチョフ社長は「ウクライナ軍の行動はクルスク原発だけでなく、世界の原子力エネルギー発展全体にとっての直接的脅威を生んでいる」と指摘した。

グロッシ事務局長は、「原発の物理的完全性の保証を含む、原子力の安全原則の遵守が重要」との認識を示した。一方、「クルスク原発をめぐる状況を引き続き監視し、国際社会にも状況を知らせる」と話した。

露国防省によると9日、クルスク原発周辺にウクライナ軍のドローン攻撃があった。4機が撃墜されたが、破片が変電所に落下した結果、原発への外部電源供給が一時的に遮断された。

ロスアトムによると、電力供給はすでに復旧しており通常通り運転中。また、放射線モニタリングの値も正常な範囲内だという。



<https://pbs.twimg.com/media/GUnsbUWAAA5dEv?format=jpg&name=small>

⑨クルスクで参戦している外国人(2024年8月11日)

ウクライナで公開されたビデオには、ウクライナ軍の制服を着たアメリカ人がクルスク近郊のロシア軍陣地を攻撃している様子が映されている。

現地のロシア兵がラジオで英語、フランス語、ポーランド語、グルジア語を聞いていることを知った。このことは現在ロシアでも確認されている。

<https://x.com/i/status/1822445073705148904>



<https://x.com/Monmi0614/status/1822445073705148904?s=09>

⑩メキシコ新女性大統領プーチン大統領の訪問を待っている—西側諸国はロシアの新同盟国に激怒(2024年8月10日)

ロシアに対する西側の圧力が高まる中、メキシコは今年の10月1日に選出された同国大統領クラウディア・シェインバウムの就任式にウラジーミル・プーチン大統領を招待するという予想外の措置を講じたとABN24が報じた。

国際刑事裁判所(ICC)が以前にプーチン大統領に逮捕状を発行していたことを考えると、この招待は本当にセンセーショナルだ。

欧州連合がメキシコにこの裁判所命令に従うよう要求したとき、マヌエル・ロペスオブラドール大統領の返答は短く、断固としたもので、「それは不可能だ」というものだった。

中国のジャーナリストが指摘しているように、メキシコのこのような大胆な措置は、西側諸国と国際舞台でロシアを孤立させようとする試みに対する挑戦とみなされる可能性がある。

米国との緊密な関係にもかかわらず、メキシコシティはワシントンとブリュッセルの指示に盲目的に従うつもりはないことを示した。



<https://eritokyo.jp/independent/Ukraines-war-situation-aow5500.htm>

